

私立通信制高等学校 実態調査
(報告書)

令和8年1月23日

全国私立通信制高等学校協会

【調査の概要】

1. 目的

私立通信制高等学校の教育並びに経営に関する全般的な実態を調査し、これを基礎資料として、本協会としての教育の質の確保・向上並びに経営の適正・安定のための更なる方策の検討・展開を図る。

また、本調査を非会員校に公開することにより、教育並びに経営に関する現状と課題の共有化を図り、それらの改善活動の連絡連携を深める。

2. 調査期間

2025年7月22日～9月12日

3. 調査アンケート依頼先

会員校59校 非会員校179校に調査アンケートを依頼

4. 調査アンケートに回答頂いた学校数及び回答頂いた学校の在籍生徒数

回答頂いた学校数 61校（会員校45校 非会員校16校） ※私立通信制高等学校全体の約24%

回答頂いた学校の在籍生徒数 92,197名 ※私立通信制高等学校全体の約38%

5. 調査アンケートの集計方法等

本調査は、コンピュータ計算（委託）による集計及び作表処理とした。

【回答頂いた学校数とその内訳】

今回の調査に私立通信制高等学校 61 校の回答を頂いた。内訳は下表のとおりである。

なお、回答頂いた学校数は、文部科学省「令和 7 年度学校基本調査（速報値）」の私立通信制高等学校 250 校の約 24 % に相当する。

単位：校

都道府県	計 (a)+(b)	広域通信制高等学校					狭域通信制高等学校				
		計(a)	学校法人		株式会社		計(b)	学校法人		株式会社	
			独立校	併置校	独立校	併置校		独立校	併置校	独立校	併置校
北海道・東北	北海道	1	1	1							
	青森	1					1		1		
	岩手										
	秋田	1					1		1		
	宮城	1	1		1						
	山形										
関東	福島										
	茨城	3	3	1	1	1					
	栃木	1	1	1							
	群馬										
	埼玉	4	3	2	1		1		1		
	千葉	5	4	3		1	1		1		
	東京	4	4	4							
中部	神奈川										
	新潟	2	1	1			1	1			
	富山	1					1		1		
	石川	1	1			1					
	福井										
	山梨	1	1		1						
	長野	4	2	2			2	1	1		
	岐阜	1	1	1							
	静岡	2					2		2		
近畿	愛知										
	三重	1					1		1		
	滋賀										
	京都	2					2	2			
	大阪	7	5	4		1	2	2	2		
	兵庫										
	奈良										
中国	和歌山										
	鳥取										
	島根										
	岡山	4	3	2	1		1	1			
	広島	1	1	1							
	山口	1	1	1							
四国	徳島										
	香川										
	愛媛										
	高知										
九州・沖縄	福岡	5	2		1	1	3	1	2		
	佐賀										
	長崎	2	1	1			1	1			
	熊本	2	2	1		1					
	大分	1					1	1			
	宮崎										
	鹿児島										
	沖縄	2	2	2							
計		61	40	28	6	6	21	10	11		

【調査結果】

今回の調査に回答頂いた在籍生徒数の合計は 92,197 名で、文部科学省「令和 7 年度学校基本調査（速報値）」の私立通信制高等学校の在籍生徒数 243,212 名の約 38 % に相当する。

1. 学校運営について

(1) 生徒数

① 年齢別、男女別生徒数（令和 7 年 5 月 1 日時点）

在籍生徒数を年齢別にみると、15 歳から 18 歳の生徒が約 96.7 % となっており、全日制高等学校と同様に、大半の在籍生徒は一般の高校生の年齢層の生徒となっていることが窺える。

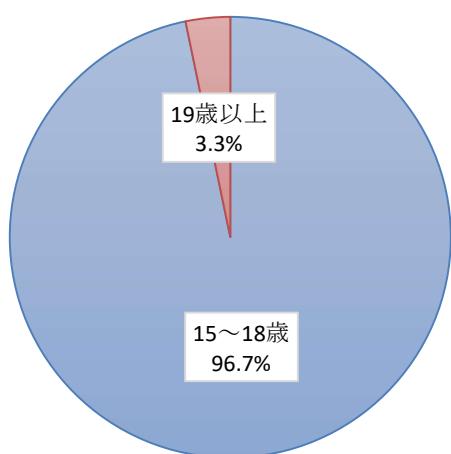
また、男女別の比率をみると、文部科学省「令和 7 年度学校基本調査（速報値）」による全日制高等学校の在籍生徒数の比率は、男子が 51.1 %、女子が 48.9 % であり、高等学校全体の比率においても男子が 50.7 %、女子が 49.3 % となっており、男子生徒の方が僅かに多く在籍している。

これに対し、私立通信制高等学校の在籍生徒数の比率については、今回の調査では男子が 48.2 %、女子が 51.8 % であり、文部科学省「令和 7 年度学校基本調査（速報値）」においても男子が 46.7 %、女子が 53.3 % となっており、私立の通信制高等学校においては女子生徒が男子生徒を上回る傾向が続いている。

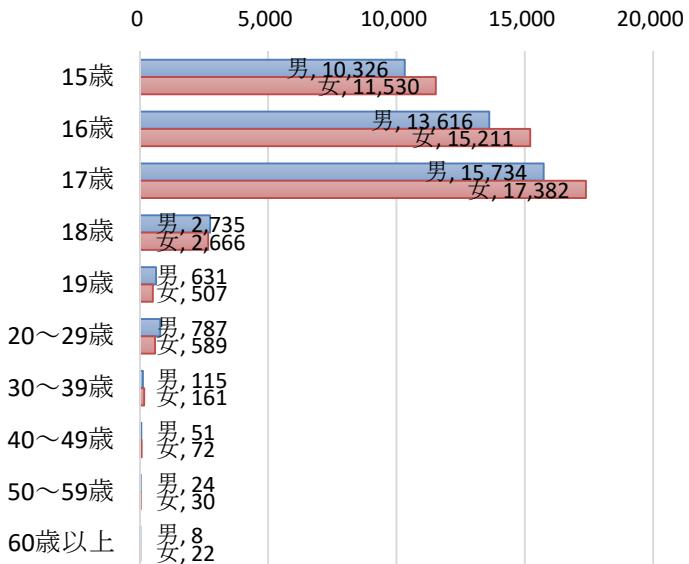
単位：人

		15歳	16歳	17歳	18歳	19歳	20～24歳	25～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	計	比率
広域	男	9,701	12,819	14,841	2,562	590	621	121	94	51	23	7	41,430	48.2%
	女	10,569	13,996	16,156	2,499	475	459	100	127	72	30	22	44,505	51.8%
	計	20,270	26,815	30,997	5,061	1,065	1,080	221	221	123	53	29	85,935	—
狭域	男	625	797	893	173	41	36	9	21	0	1	1	2,597	41.5%
	女	961	1,215	1,226	167	32	26	4	34	0	0	0	3,665	58.5%
	計	1,586	2,012	2,119	340	73	62	13	55	0	1	1	6,262	—
合計	男	10,326	13,616	15,734	2,735	631	657	130	115	51	24	8	44,027	47.8%
	女	11,530	15,211	17,382	2,666	507	485	104	161	72	30	22	48,170	52.2%
	計	21,856	28,827	33,116	5,401	1,138	1,142	234	276	123	54	30	92,197	—
比率		23.7%	31.3%	35.9%	5.9%	1.2%	1.2%	0.3%	0.3%	0.1%	0.1%	0.0%	100.0%	
		96.7%				3.3%							100.0%	

<年齢別生徒数の割合>



<年齢別男女別生徒数>



② 年次別生徒数（令和7年5月1日時点）

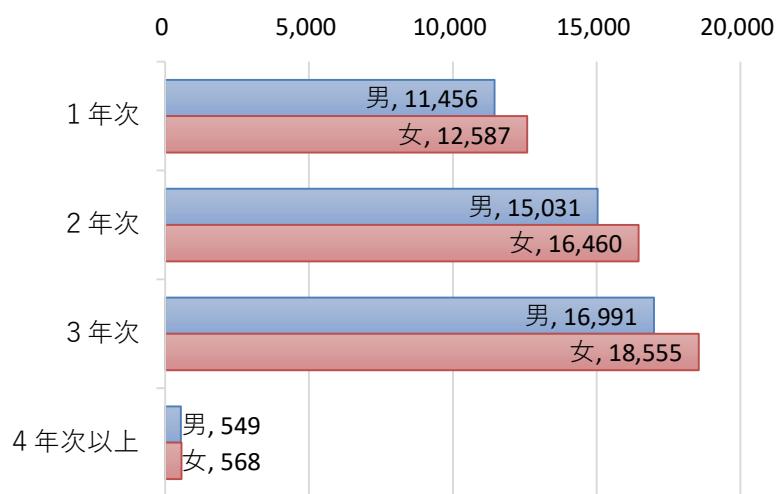
在籍生徒数を年次別にみると、1年次より2年次が、2年次より3年次が多く在籍しているが、この傾向は他の調査（下記の学びリンク調べ）においても同様の結果となっている。

通信制高等学校では、下記④項で示すように、転・編入学が全入学者の50%程度を占めており、これが1年次から3年次まで年次が上がるに連れて在籍生徒数が増える理由になっていると考えられる。

単位：人、%

		1年次	2年次	3年次	4年次以上	計
広域	男	10,760	14,112	16,056	502	41,430
	女	11,517	15,159	17,318	511	44,505
	計	22,277	29,271	33,374	1,013	85,935
狭域	男	696	919	935	47	2,597
	女	1,070	1,301	1,237	57	3,665
	計	1,766	2,220	2,172	104	6,262
合計	男	11,456	15,031	16,991	549	44,027
	女	12,587	16,460	18,555	568	48,170
	計	24,043	31,491	35,546	1,117	92,197
比率	26.1%	34.2%	38.6%	1.2%	100.0%	

<年次別生徒数>



【参考】年次別構成比（令和4年度）

（通信制高校年次別構成比 民間事業者「学びリンク」調べ）

単位：%

	1年次	2年次	3年次	4年次
私立	28.0%	33.9%	37.7%	0.4%
公立	26.9%	28.7%	24.0%	20.4%

③新入学生徒数（令和7年度）

単位：人、%

	新入生 (中学卒業と同時)	新入生 (中学を既卒)	計	在籍生徒数	新入生比率	新入生比率の標準偏差
生徒数	24,068	1,280	25,348	92,197	27.5%	22.3

※ 在籍生徒数は令和7年5月1日現在

④転入学、編入学生徒数（令和6年度間）※在籍生徒数は令和6年5月1日現在

転入生のうち74.2%が全日制高等学校からの転入となっており、通信制高等学校は全日制高等学校で何らかの理由で転学を希望する生徒の受け皿となっていることが窺える。

(転入生)

単位：人、%

	転入生	在籍生徒数	転入生比率	比率の標準偏差	全日制高校からの転入生
生徒数	14,128	87,108	16.2%	32.0	10,480

(編入生)

単位：人、%

	編入生	在籍生徒数	編入生比率	比率の標準偏差
生徒数	1,309	87,108	1.5%	1.7

【参考】転入学・編入学生徒数（令和5年度間）

（令和6年度学校基本調査 文部科学省）

単位：人、%

	入学者数	転・編入学者数	年度間入学者数	年度間入学者に対する新入学生率	年度間入学者に対する転・編入学生率
生徒数	55,867	55,634	111,501	50.1%	49.9%

※年度間入学者とはその年度の4月1日から3月1日までに入学を決定した者の数を示す。

⑤ 学則定員充足率

私立通信制高等学校の充足率は今回の調査では62.5%となっており、令和5年度の学びリンク調べでは、66.0%となっている。

単位：人、%

在籍生徒数	学則定員	学則定員充足率	充足率の標準偏差
92,197	147,623	62.5%	33.3

【参考】収容定員、在籍生徒数（令和6年度）

（通信制高校生徒推移 学びリンク調べ）

単位：人、%

学校数	在籍生徒数	収容定員	収容定員充足率
188	223,381	355,968	62.8%

⑥居住地別、設置形態別生徒数

単位：人

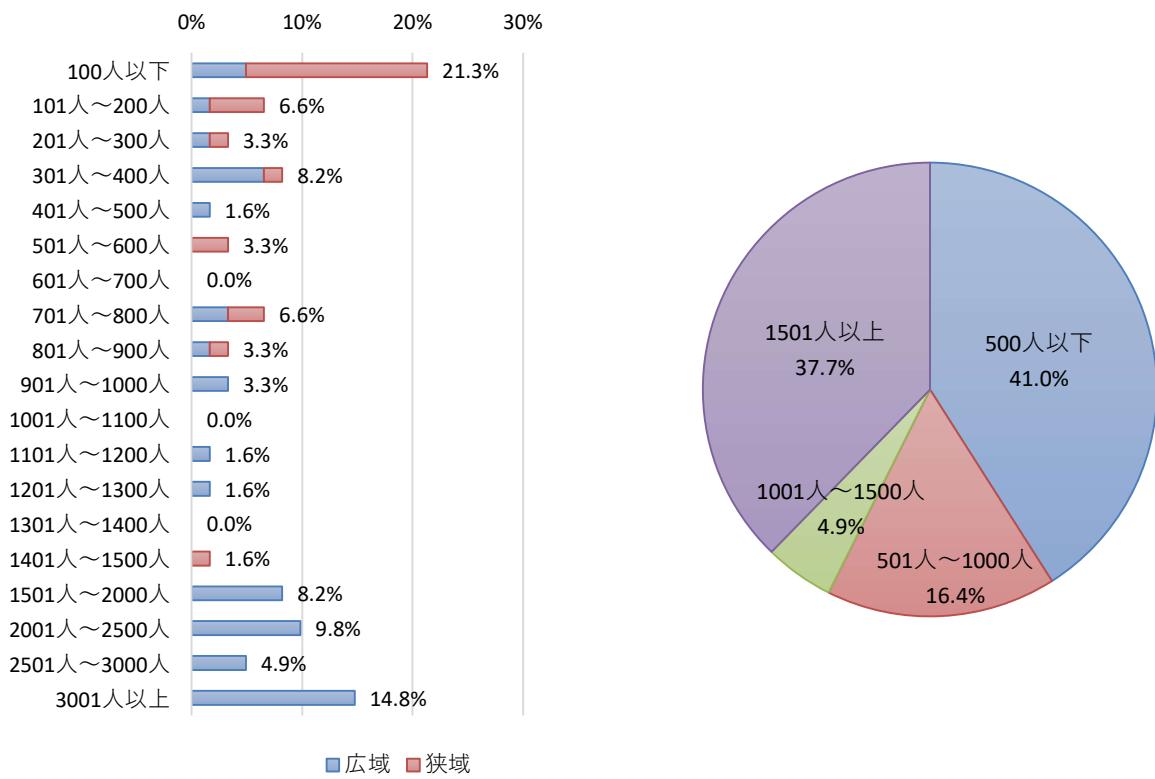
		合計			広域通信制高等学校				狭域通信制高等学校					
					計	学校法人		株式会社		計	学校法人		株式会社	
都道府県		計	男子	女子		独立校	併置校	独立校	併置校		独立校	併置校	独立校	併置校
北海道・東北	北海道	2,584	1,307	1,277	2,584	2,304	222	58						
	青森	677	279	398	534	108	400	26		143		143		
	岩手	197	80	117	197	55	127	15						
	秋田	412	192	220	345	323	8	14		67		67		
	宮城	1,040	519	521	1,040	641	351	48						
	山形	195	87	108	195	97	77	21						
	福島	353	183	170	353	177	113	63						
関東	茨城	1,996	945	1,051	1,996	1,123	579	294						
	栃木	1,981	860	1,121	1,981	1,133	271	577						
	群馬	1,460	707	753	1,460	928	166	366						
	埼玉	6,086	2,846	3,240	6,046	4,359	1,135	552		40		40		
	千葉	5,894	2,760	3,134	5,724	3,917	590	1,217		170		170		
	東京	10,444	4,962	5,482	10,428	7,848	1,779	801		16		16		
	神奈川	7,935	4,170	3,765	7,935	5,682	1,470	783						
中部	新潟	2,058	891	1,167	1,049	956	72	21		1,009	1,009			
	富山	222	91	131	185	84	82	19		37		37		
	石川	430	166	264	430	150	123	157						
	福井	210	83	127	210	80	106	24						
	山梨	468	216	252	468	347	102	19						
	長野	1,569	710	859	981	679	170	132		588	553	35		
	岐阜	1,531	814	717	1,531	1,250	100	181						
近畿	静岡	3,327	1,719	1,608	3,258	2,480	731	47		69		69		
	愛知	4,254	2,035	2,219	4,254	3,379	614	261						
	三重	918	524	394	784	675	67	42		134		134		
	滋賀	609	282	327	592	256	253	83		17	17			
	京都	1,756	832	924	911	661	129	121		845	845			
	大阪	11,746	5,629	6,117	9,649	6,752	220	2,677		2,097	2,097			
	兵庫	4,399	2,205	2,194	4,319	3,374	427	518		80	80			
中国	奈良	579	285	294	536	224	203	109		43	43			
	和歌山	205	84	121	203	134	17	52		2	2			
	鳥取	316	148	168	316	295	2	19						
	島根	169	85	84	169	153	1	15						
	岡山	1,535	679	856	1,530	1,367	73	90		5	5			
四国	広島	1,659	801	858	1,653	1,425	153	75		6	6			
	山口	732	334	398	732	701	8	23						
	徳島	40	16	24	40	22	1	17						
	香川	228	108	120	228	198	3	27						
九州・沖縄	愛媛	162	69	93	162	144		18						
	高知	221	100	121	221	213	1	7						
	福岡	4,903	2,386	2,517	4,553	3,284	926	343		350	281	69		
	佐賀	318	140	178	318	272	10	36						
	長崎	1,121	424	697	588	536	7	45		533	533			
	熊本	1,288	584	704	1,288	1,011	151	126						
	大分	573	270	303	562	530	15	17		11	11			
海外	宮崎	1,000	371	629	1,000	842	122	36						
	鹿児島	933	443	490	933	698	171	64						
	沖縄	1,283	507	776	1,283	897	372	14						
海外		181	99	82	181	178	1	2						
計		92,197	44,027	48,170	85,935	62,942	12,721	10,272		6,262	5,482	780		

⑦ 生徒数規模別学校数

単位：校

在席生徒数	学校数			構成比
	広域	狭域	計	
100人以下	3	10	13	21.3%
101人～200人	1	3	4	6.6%
201人～300人	1	1	2	3.3%
301人～400人	4	1	5	8.2%
401人～500人	1		1	1.6%
501人～600人		2	2	3.3%
601人～700人				0.0%
701人～800人	2	2	4	6.6%
801人～900人	1	1	2	3.3%
901人～1000人	2		2	3.3%
1001人～1500人				0.0%
1101人～1200人	1		1	1.6%
1201人～1300人	1		1	1.6%
1301人～1400人				0.0%
1401人～1500人		1	1	1.6%
1501人～2000人	5		5	8.2%
2001人～2500人	6		6	9.8%
2501人～3000人	3		3	4.9%
3001人以上	9		9	14.8%
合計	40	21	61	100.0%

<生徒数規模別学校数割合>



【参考】生徒数別規模別学校数（学則定員規模別）

（令和6年度調査報告　日本私立中学高等学校連合会調べ）

単位：校、%

	学校数	構成比
100人以下	51	27.6%
101人～200人	31	16.8%
201人～300人	16	8.6%
301人～400人	9	4.9%
401人～500人	6	3.2%
501人～600人	9	4.9%
601人～700人	6	3.2%
701人～800人	5	2.7%
801人～900人	7	3.8%
901人～1000人	4	2.2%
1001人～1500人	12	6.5%
1501人～2000人	7	3.8%
2001人～2500人	8	4.3%
2501人～3000人	2	1.1%
3001人以上	12	6.5%
合計	185	100.0%

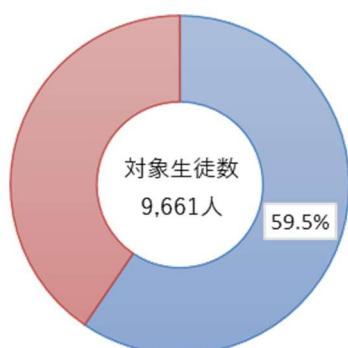
（2）不登校生徒の状況（令和7年度）（①有効回答数 52 校、②有効回答数 41 校）

入学者における不登校生徒数の割合は、中学校新卒の入学生では59.5%、転・編入生では 59.5% となっている。また、昨年度の同調査の割合は、中学校新卒の入学生では44.5%、転・編入生では 46.8% であった。

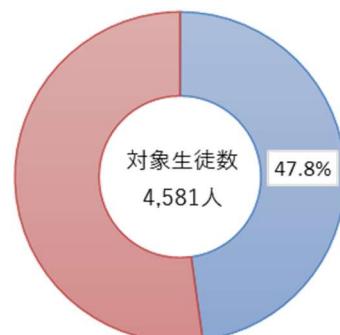
単位：人、%

項目	対象生徒数	全体比率	比率の標準偏差
① 中学校新卒の新入生で中学校時代に不登校であった生徒の人数及び全体比率	9,661	59.5%	24.8
② 転・編入生のうち前籍校で不登校状態にあった生徒の人数及び全体比率	4,581	47.8%	26.0

<中学校新卒の新入生で中学校時代に不登校であった
生徒の割合>



<転・編入生のうち前籍校で不登校状態にあった
生徒の割合>



(3) 就学支援金の受給状況（令和6年度）

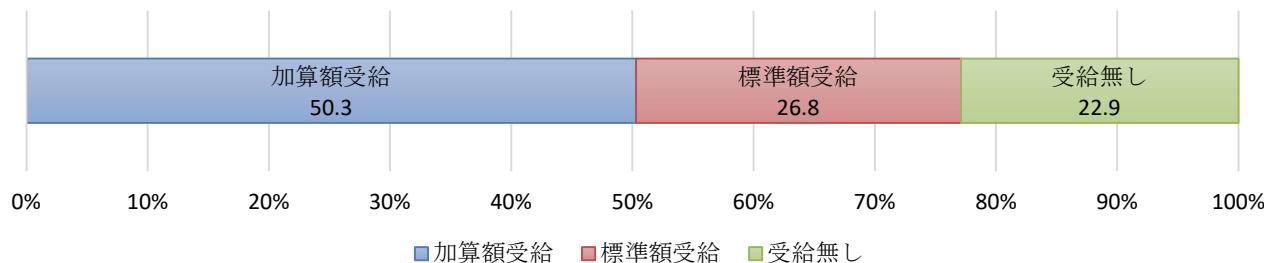
① 全体（有効回答数 51校）

在籍生徒全体（31,731名）の77.1%の生徒が就学支援金を受給しており、その内訳は標準額受給の生徒が26.8%、加算額受給の生徒が50.3%であった。

単位：人、%

区分		実施校	面接指導等 実施施設	学習等 支援施設	全体 (左記3区分の計)
①受給無し	生徒数	5,898	8,102	5,816	19,816
	比率	18.6%	28.2%	22.4%	22.9%
②標準額受給	生徒数	7,957	7,636	7,548	23,141
	比率	25.1%	26.5%	29.1%	26.8%
③加算額受給	生徒数	17,876	13,041	12,598	43,515
	比率	56.3%	45.3%	48.5%	50.3%
在籍生徒数		31,731	28,779	25,962	86,472

<就学支援金の受給割合>

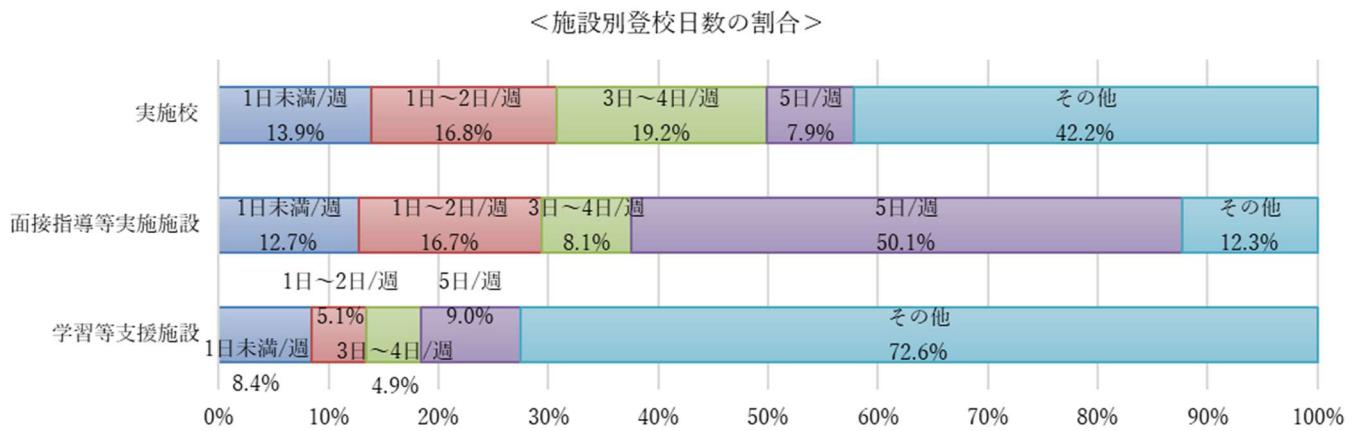


(4) 実施校、通信教育連携協力施設の登校日数別生徒数、通学定期券等利用者数（有効回答数 57校）

実施校、通信教育連携協力施設別の週1日以上通学する生徒の割合は、実施校が43.9%、面接指導等実施施設が74.9%、学習等支援施設が19.0%となっている。通信制という枠組みでありながら、全日制高等学校に近い登校スタイルを求めている生徒が多いことが窺える。また、通学定期券利用者の割合は、実施校が15.3%、面接指導等実施施設が46.3%、学習等支援施設が18.3%となっており、普通回数券（通学用割引回数券）利用者の割合は、実施校が23.3%、面接指導等実施施設が24.3%、学習等支援施設が7.4%となっている。

単位：人、%

		1日未満/週	1日/週	2日/週	3日/週	4日/週	5日/週	その他	計
実施校	生徒数	3,143	1,610	2,169	3,214	1,119	1,779	9,510	22,544
	比率	13.9%	7.1%	9.6%	14.3%	5.0%	7.9%	42.2%	100.0%
面接指導等 実施施設	生徒数	4,355	1,881	3,847	2,305	473	17,165	4,213	34,239
	比率	12.7%	5.5%	11.2%	6.7%	1.4%	50.1%	12.3%	100.0%
学習等 支援施設	生徒数	1,904	195	951	959	162	2,048	16,442	22,661
	比率	8.4%	0.9%	4.2%	4.2%	0.7%	9.0%	72.6%	100.0%

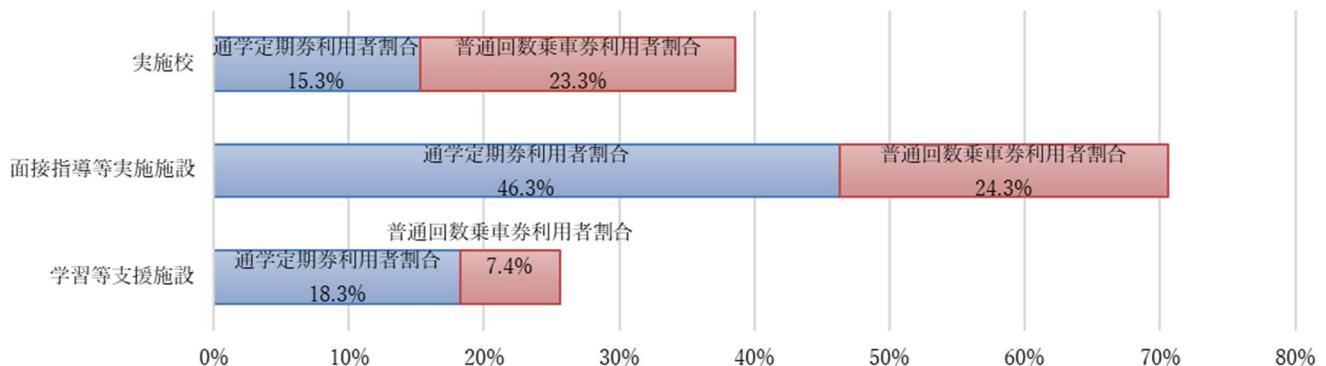


単位：人、%

	施設別 生徒数	通学定期券利用者		普通回数券(通学用割引回数券)利用者		計	
		生徒数	比率	生徒数	比率	生徒数	比率
実施校	21,143	3,241	15.3%	4,922	23.3%	8,163	38.6%
面接指導等実施施設	31,580	14,620	46.3%	7,683	24.3%	22,303	70.6%
学習支援等実施施設	22,500	4,116	18.3%	1,659	7.4%	5,775	25.7%

※令和7年5月1日現在

<施設別通学定期券および普通回数乗車券利用者の割合>



(5) 教職員数（有効回答数 61校）

① 教員

今回の調査では、実施校の教員の本務者と兼務者の比率は44.5%対55.5%となっておりほぼ同等であるが、学校基本調査では同比率は67.9%対32.1%であった。

単位：人

		実施校		面接指導等実施施設	学習等支援施設
		本務（専任）	兼務	実施校より委嘱	実施校より委嘱
教員	校長	43	18		
	副校長	39	12	4	
	教頭	79	8	8	
	主幹教諭	72	9		
	指導教諭	61	12		
	教諭	1,323	478	300	101
	助教諭	7	8		
	養護教諭	44	25	1	
	養護助教諭	1	3	11	
	栄養教諭				
	講師	366	2,585	1,915	364
	計	2,035	3,158	2,239	465

② 職員

単位：人

		実施校		面接指導等実施施設	学習等支援施設
		本務（専任）	兼務	実施校より委嘱	実施校より委嘱
職員	事務職員	496	133	21	2
	実習助手	11	7		
	学校図書館事務職員		4		
	技術職員	2			
	養護職員（看護師等）	1	2	12	
	カウンセラー	18	64	6	
	ソーシャルワーカー	12	10	1	
	用務員	8	13		
	警備員・その他	12	40		
	計	560	273	40	2

③ 本務教員1人当たりの生徒数（令和7年5月1日時点）（有効回答数59校）

本務教員一人当たりの平均生徒数は45.3人となっている。

単位：人

本務教員数	在籍生徒数	平均生徒数	標準偏差
2,035	92,197	45.3	38.2

2. 教育活動について

(1) 都道府県別の施設数

今回回答頂いた学校の施設数は下表のとおりだが、実施校 1 校当たりの平均の面接指導等実施施設は 14.3 施設となっており、平均の学習等指導施設は 23.1 施設であった。

単位：校、施設

都道府県	実施校	面接指導等実施施設		学習等支援施設	
		自校の施設	自校以外の施設	自校の施設	自校以外の施設
北海道・東北	北海道	1	10	18	2
	青森	1	1	5	15
	岩手			9	13
	秋田	1		6	12
	宮城	1	3	21	1
	山形			5	11
	福島			7	19
関東	茨城	3	2	15	6
	栃木	1	1	13	1
	群馬			13	3
	埼玉	4	12	15	6
	千葉	5	12	17	9
	東京	4	27	66	16
	神奈川		10	35	9
中部	新潟	2	6	25	1
	富山	1		5	4
	石川	1	2	9	10
	福井			4	5
	山梨	1		6	12
	長野	4	8	16	57
	岐阜	1	4	10	1
	静岡	2	9	30	3
	愛知		8	35	2
近畿	三重	1	1	6	12
	滋賀		3	5	15
	京都	2	2	15	34
	大阪	7	14	32	3
	兵庫		10	44	1
	奈良		1	7	19
	和歌山		1	2	5
中国	鳥取		1	6	4
	島根		2	6	6
	岡山	4	5	13	3
	広島	1	8	21	1
	山口	1	3	10	12
四国	徳島		1	4	5
	香川		1	7	7
	愛媛		2	8	8
	高知		1	3	5
九州・沖縄	福岡	5	12	29	3
	佐賀		1	6	9
	長崎	2	1	8	12
	熊本	2	3	8	1
	大分	1	3	6	9
	宮崎		1	11	8
	鹿児島		3	14	1
	沖縄	2	4	14	21
計		61	199	670	73
一校当たりの平均施設数			3.3	11.0	1.2
					21.9

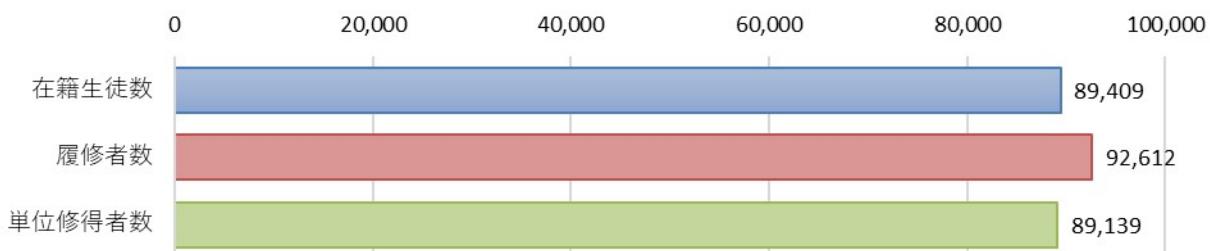
(2) 生徒の学習状況、進路状況

① 単位修得状況（有効回答 52校）

単位：人

年 度	在籍生徒数 (5月1日時点)	履修者数	単位修得者数
令和6年度	89,409	92,612	89,139

<単位修得状況>



② 非活動生徒の状況（令和7年5月1日時点）（有効回答 60校）

非活動生徒の割合は2.0%となっており、ここ数年2%前後で推移している。文部科学省の学校基本調査においても公立・私立とともに令和3年度以降非活動生徒の割合は減少している。また同調査によると公立高等学校の非活動生徒の割合に比べると私立高等学校の比率は大幅に少なくなっている。

単位：人、%

年 度	在籍生徒数	非活動生徒数					非活動生徒の割合
		1年次	2年次	3年次	4年次	計	
令和7年度	92,197	247	588	712	299	1,846	2.0%

※令和3年度：2.0%、令和4年度：1.7%、令和5年度：1.9%

注：令和6年度は調査基準日変更のためデータなし

【参考】非活動生徒の割合（文部科学省「学校基本調査」より）

単位：%

	公立	私立	全国割合
令和7年度	25.6%	1.6%	6.5%
令和6年度	26.2%	1.9%	7.1%
令和5年度	23.6%	2.2%	8.8%
令和4年度	28.0%	1.9%	7.9%
令和3年度	29.9%	2.8%	9.5%

③ 卒業率（令和6年度卒業生）

今回の調査では他校に転学後に卒業した生徒は含めず、当該高等学校に入学し当該高等学校を卒業した生徒の割合を調査した。修業年限3年の卒業率は83.7%、修業年限4年の卒業率は80.0%となっている。

(修業年限3年) (有効回答46校)

単位：人

新入生徒数	卒業生徒数	卒業率	卒業率の標準偏差
18,222	15,247	83.7%	12.6

(修業年限4年) (有効回答6校)

単位：人

新入生徒数	卒業生徒数	卒業率	卒業率の標準偏差
421	337	80.0%	35.3

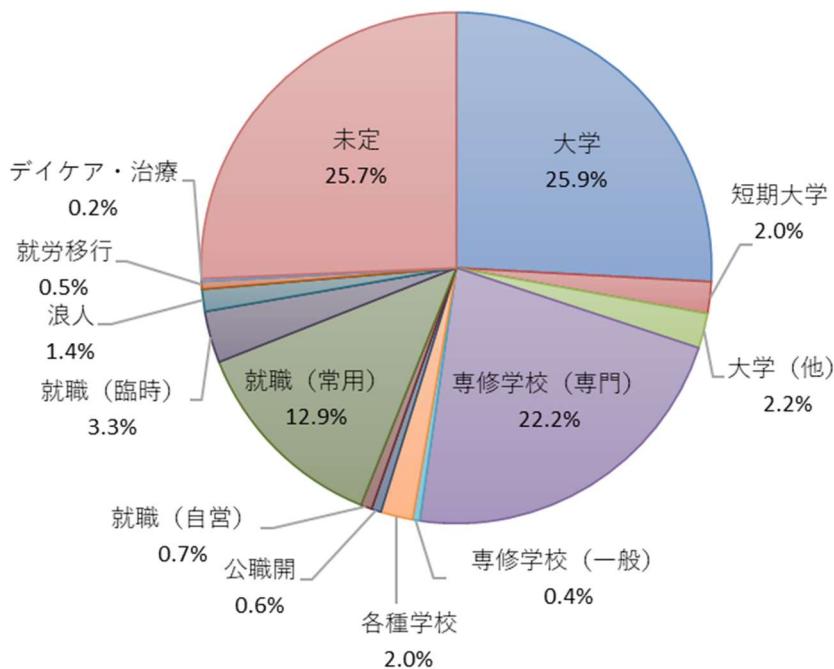
④ 卒業生の進路先（有効回答50校）

今回の調査では大学への進学が30.1%、専修学校（専門課程）への進学が22.2%、就職が16.9%等となった。

単位：人、%

		生徒数	構成比	構成比の標準偏差
大 学	大学（学部）	8,199	25.9%	168.7
	短期大学（本科）	638	2.0%	14.9
	その他	697	2.2%	10.5
専修学校（専門課程）		7,046	22.2%	75.5
専修学校（一般課程）		141	0.4%	8.8
各種学校		644	2.0%	24.5
公共職業能力開発施設等		195	0.6%	7.4
就 職	自営業主等	225	0.7%	3.9
	常用労働者	4,089	12.9%	136.4
	臨時労働者	1,036	3.3%	13.4
上 記 以 外	浪人	445	1.4%	30.3
	就労移行支援事業所等	159	0.5%	5.3
	デイケア・治療	53	0.2%	65.6
	未定	8,137	25.7%	71.3
計		31,704	100.0%	—

<卒業生の進路先>



(3) 生徒の退学、転学状況（有効回答数 56校）

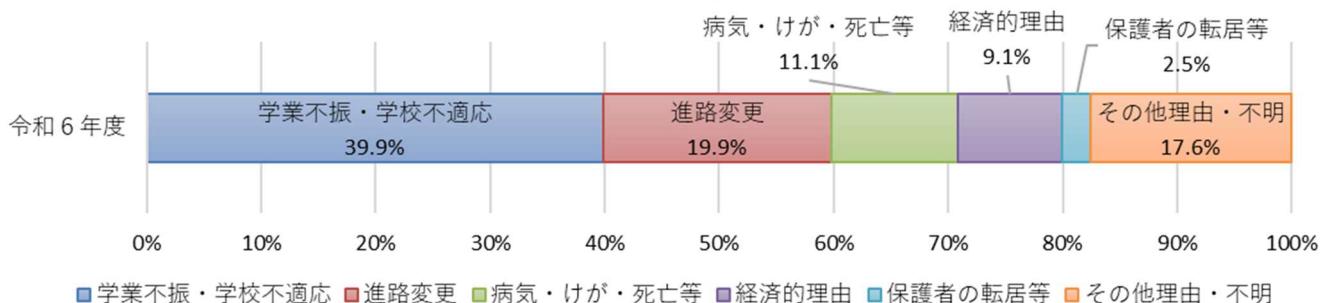
① 生徒の退学状況

退学理由としては、学業不振・学校不適応、進路変更が上位であった。

単位：人

年 度	在籍生徒数 (5月1日時点)	年度間に退学した生徒の退学理由							計
		学業不振・ 学校不適応	進路変更	病気・けが ・死亡等	経済的理由	保護者の 転居等	その他 理由・不明		
令和6年度	89,409	1,139	568	317	259	70	502	2,855	

<生徒の退学状況>

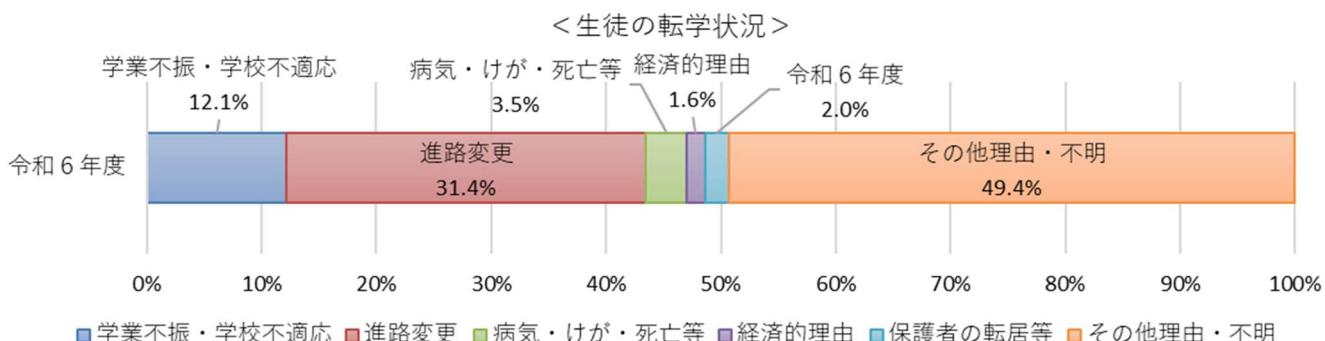


② 生徒の転学状況

転学理由としては、退学理由と同様に学業不振・学校不適応、進路変更が上位であった。

単位：人

年 度	在籍生徒数 (5月1日時点)	年度間に転学した生徒の転学理由							計
		学業不振・ 学校不適応	進路変更	病気・けが 等	経済的理由	保護者の 転居等	その他 理由・不明		
令和6年度	89,409	178	460	52	23	30	724	1,467	



(4) 情報化の状況 (有効回答数 61校)

① 無線 LAN の整備状況 (令和7年5月1日時点)

施 設	校舎数・ 施設数	設置している校舎数・施設数			
		PC室	普通教室	特別教室	職員室
実施校	61	46	58	54	59
面接指導等実施施設（自校の施設）	199	81	180	146	120
面接指導等実施施設（自校以外の施設）	670	47	242	92	54
学習等支援施設（自校の施設）	73	23	56	27	63
学習等支援施設（自校以外の施設）	1,336	15	471	25	452

※ 実施校で無線LANを使用できる箇所には”1”を記入

※ 面接指導等実施施設と学習等支援施設については使用できる施設数

② PC の現有台数 (令和7年5月1日時点)

単位：台

	学校所有	保護者購入	計	在籍生徒数	一人当たりの台数
生徒用PC台数	14,227	10,603	24,830	75,408	0.3

※ 保護者購入とは、実施校からの要請により購入したもの

単位：台、人

	学校所有	本務教員数	一人当たりの台数
教員用PC台数	3,287	1,711	1.9

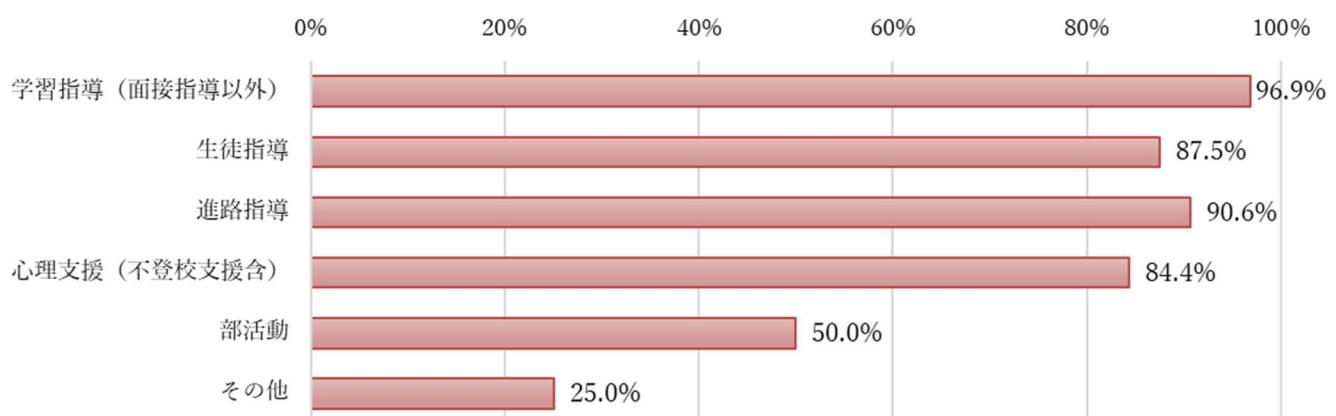
(5) 学習等支援施設との連携協力の状況（有効回答数 32校）

① 学習等支援施設の活動内容（複数回答可）

単位：校、%

活動内容	回答数	比率
学習指導（面接指導以外）	31	96.9%
生徒指導	28	87.5%
進路指導	29	90.6%
心理支援（不登校支援を含む）	27	84.4%
部活動	16	50.0%
その他	8	25.0%

<学習等支援施設の活動内容>



自由記述

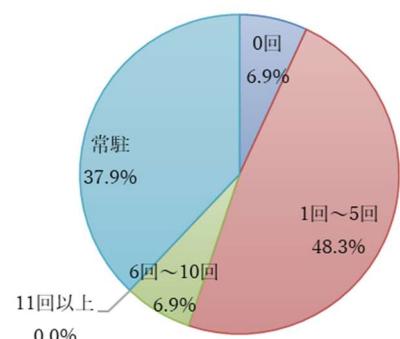
- ・入学相談、カウンセリング
- ・オプションコース（通学（教育課程外）、e スポーツ）の活動
- ・保護者会活動
- ・学習支援は主としてレポート支援。様々な事情を持った生徒がつまずかないようにサポートしている。
- ・キャリア学習
- ・生徒募集活動
- ・学園祭や体育祭、遠足、各種イベント等
- ・学習等支援施設の特色に応じて、アニメ制作やプログラミング、ダンス等、単位認定外の取り扱いで、活動している。

② 令和6年度間における実施校教職員の学習等支援施設への訪問頻度（有効回答数 29校）

単位：校、%

<実施校教職員の学習等支援施設への訪問頻度の割合>

訪問頻度	学校数	比率
0回	2	6.9%
1回～5回	14	48.3%
6回～10回	2	6.9%
11回以上	0	0.0%
常駐	11	37.9%

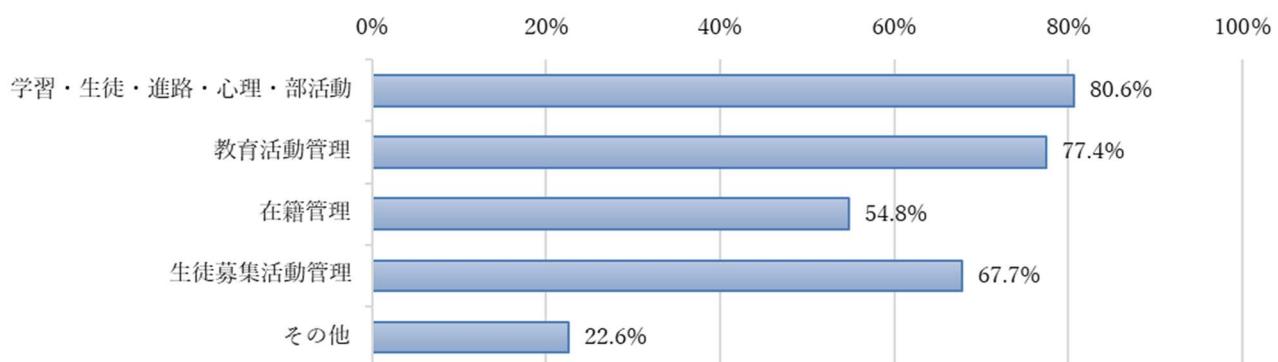


③ 実施校の教職員の学習等支援施設への訪問（常駐）の目的（複数回答可）（有効回答数 31校）

単位：校、%

活動内容	回答数	比率
学習・生徒・進路指導、心理支援、部活動等	25	80.6%
教育活動管理	24	77.4%
在籍管理	17	54.8%
生徒募集活動管理	21	67.7%
その他	7	22.6%

<実施校教職員の学習等支援施設への訪問（常駐）の目的>



自由記述

・保護者会活動
・レポート支援を正しく行っているか確認している。式典にも参加して施設の活動をみている。
・教職員研修
・部活動 実施校教職員常駐はキャンパスのみ
・入学式、卒業式

3. 部活動等の活動成果について

回答頂いた学校に在籍している生徒たちの成果として、全日本レベルあるいは国際レベルの大会にも参加し優秀な成績を上げている。以下にその一例を紹介する。

(体育系の活動成果)

- ・第15回アジアシニア新体操選手権大会 女子 出場
- ・全日本BMXフリースタイル選手権 男子 8位入賞
- ・GLOBAL JUNIOR CHALLENGE JAPAN OPEN CLASS 男子 優勝
- ・第2回全国高等学校BMXフリースタイル選手権大会 男子 優勝
- ・マイナビJAPAN CUP横須賀エリートクラス 男子 6位入賞
- ・GLOBAL JUNIOR CHALLENGE TAIWAN OPEN CLASS 男子 4位入賞
- ・US Open Juniors Wheelchair Championships 車いすテニス 女子 優勝
- ・体操個人総合(全日本選手権) 女子 優勝
- ・体操個人総合(NHK杯) 女子 準優勝
- ・全国高等学校フィギュアスケート競技選手権大会 女子 準優勝

(文科系の活動成果)

- ・第15回牧水・短歌甲子園 団体第3位
- ・第48回全国高等学校総合文化祭(演劇) 優良賞
- ・全国高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会 7位相当
- ・eスポーツ 第2回 NASEF JAPAN 全日本高校eスポーツ選手権 出場
- ・eスポーツ U19eスポーツ選手権2024 第5回 YOKOSUKA e-Sports CUP 出場
- ・高校生国際美術展 美術の部 奨励賞
- ・かながわパフォーミングアーツアワード2024 最優秀賞
- ・高円宮杯 日本武道館書写書道大展覧会 硬筆の部 奨励賞
- ・JYOJI-ROCK GTAND PRIX2024夏 本戦出場
- ・全国高校鉄道模型コンテスト 特別賞

なお、回答頂いた活動成果を一覧表にまとめて別紙に添付した。

掲載内容としては、体育系の活動成果と文科系の活動成果に分け、それぞれ以下の区分で纏めた。

① 体育系については

全国定通大会（令和6年度）での成果

高校総体、甲子園等全国高校レベルの大会（令和6年度）での成果

国体等全日本レベル、国際レベルの大会（令和6年度）での成果

② 文科系については

全国高等学校総合文化祭等全国高校レベルの大会（令和6年度）での成果

4. 学校経営について

(1) 生徒一人当たりの納付金等（令和7年度の1年次生の平均年額）（有効回答数 56校）

① 実施校の生徒の納付金

単位：千円

学習指導のスタイル	入学時				入学後			
	入学検定料	入学金	その他	合計	授業料※	施設設備費	その他	合計
基本的な通信教育のスタイル	12	57	24	93	254	40	38	332
通学スタイル（4～5日／週）	14	72	13	99	289	61	248	599
通学スタイル（2～3日／週）	13	62	18	93	273	45	148	465
通学スタイル（1日／週）	13	68	13	94	230	58	109	396
オンラインと集中スクーリング	14	78	15	106	265	34	60	359
その他	13	49	62	124	276	46	97	419

※ 入学後科目として「授業料」との表記については日本私立中学高等学校連合会の表記を準用した

② 面接指導等実施施設で学ぶ生徒の費用（有効回答数 23校）

単位：千円

	入学時				入学後			
	入学検定料	入学金	その他	合計	授業料※	施設設備費	その他	合計
面接指導等実施施設に納める費用	9	29	35	73	254	43	49	346

実施校に納める費用計	349
------------	-----

③ 学習等支援施設で学ぶ生徒の費用（有効回答数 19校）

単位：千円

	入学時				入学後			
	入学検定料	入学金	その他	合計	授業料※	施設設備費	その他	合計
学習等支援施設に納める費用	10	41	42	92	236	26	63	326

実施校に納める費用計	283
------------	-----

(2) 生徒一人当たりの事業活動収支内訳（令和6年度決算）

事業活動収支の科目の生徒一人当たりの平均に関する調査では、学生生徒等納付金は427.6千円、経常費等補助金は31.7千円、人件費は207.7千円であった。

日本私立中学高等学校連合会の調査によれば、令和5年の通信制高等学校については、学生生徒等納付金は386.9千円、経常費等補助金は54.5千円、人件費は366.2千円となっており、また、全日制高等学校については、学生生徒等納付金は597.8千円、経常費等補助金は480.8千円、人件費は801.3千円となっている。

① 全体（対象生徒数 50,355人）

単位：千円

	収入の部			支出の部		
	科 目	生徒一人当たり 平均	生徒一人当たり 標準偏差	科 目	生徒一人当たり 平均	生徒一人当たり 標準偏差
動 教 収 育 支 活	学生生徒等納付金	427.6	220.6	人件費	207.7	157.8
	経常費等補助金	31.7	37.1	その他	—	—
	その他	—	—			
	教育活動収入計	499.1	249.7	教育活動支出計	420.1	249.9
	事業活動収入計	501.6	254.1	事業活動支出計	430.9	252.0

② 広域通信制高等学校（対象生徒数 46,282人）

単位：千円

	収入の部			支出の部		
	科 目	生徒一人当たり 平均	生徒一人当たり 標準偏差	科 目	生徒一人当たり 平均	生徒一人当たり 標準偏差
動 教 収 育 支 活	学生生徒等納付金	412.9	219.3	人件費	200.9	151.7
	経常費等補助金	26.6	25.4	その他	—	—
	その他	—	—			
	教育活動収入計	481.2	246.7	教育活動支出計	410.8	248.0
	事業活動収入計	483.9	251.7	事業活動支出計	420.5	250.5

③ 狹域通信制高等学校（対象生徒数 4,073人）

単位：千円

	収入の部			支出の部		
	科 目	生徒一人当たり 平均	生徒一人当たり 標準偏差	科 目	生徒一人当たり 平均	生徒一人当たり 標準偏差
動 教 収 育 支 活	学生生徒等納付金	594.4	158.4	人件費	284.9	199.2
	経常費等補助金	89.0	78.0	その他	—	—
	その他	—	—			
	教育活動収入計	702.0	184.4	教育活動支出計	525.9	247.0
	事業活動収入計	702.5	185.2	事業活動支出計	548.6	237.9

④ 構成比

単位：%

収入の部				支出の部			
科 目	構成比			科 目	構成比		
	全 体	広 域	狭 域		全 体	広 域	狭 域
学生生徒等納付金	85.2%	85.3%	84.6%	人件費	48.2%	47.8%	51.9%
経常費等補助金	6.3%	5.5%	12.7%				
教育活動収入計	99.5%	99.4%	99.9%	教育活動支出計	97.5%	97.7%	95.9%
事業活動収入計	100.0%	100.0%	100.0%	事業活動支出計	100.0%	100.0%	100.0%

【参考】令和5年度事業収支内訳

(令和6年度調査報告　日本私立中学高等学校連合会調べ)

① 通信制

単位：千円

	収入の部			支出の部		
	科 目	生徒一人当り 平均	構成比	科 目	生徒一人当り 平均	構成比
動 教 収 育 支 活	学生生徒等納付金	386.9	75.9	人件費	366.2	64.3
	経常費等補助金	54.5	10.7	その他	—	—
	その他	—	—			
	教育活動収入計	505.6	99.2	教育活動支出計	566.1	99.4
	事業活動収入計	509.7	100.0	事業活動支出計	569.5	100.0

② 全日制

単位：千円

	収入の部			支出の部		
	科 目	生徒一人当り 平均	構成比	科 目	生徒一人当り 平均	構成比
動 教 収 育 支 活	学生生徒等納付金	597.8	46.8	人件費	801.3	62.0
	経常費等補助金	480.8	37.7	その他	—	—
	その他	—	—			
	教育活動収入計	1,212.3	95.0	教育活動支出計	1,274.5	98.6
	事業活動収入計	1,276.5	100.0	事業活動支出計	1,292.3	100.0

(3) 事業活動収支内訳について通信制高等学校と全日制高等学校の比較

下記の帯グラフに示すように、事業活動収入計に対する学生生徒等納付金の比率、経常費等補助金の比率は、今回の調査の全体ではそれぞれ85.2%、6.3%であった。また、日本私立中学高等学校連合会の調査では令和5年度の通信制高等学校では、それぞれ75.9%、10.7%となっている。

これに対して全日制高等学校では、日本私立中学高等学校連合会の調査では令和5年度でそれぞれ46.8%、37.7%となっており、東京都生活文化スポーツ局の都内私立高等学校の令和5年度の生徒についてはそれぞれ53.4%、37.3%となっている。

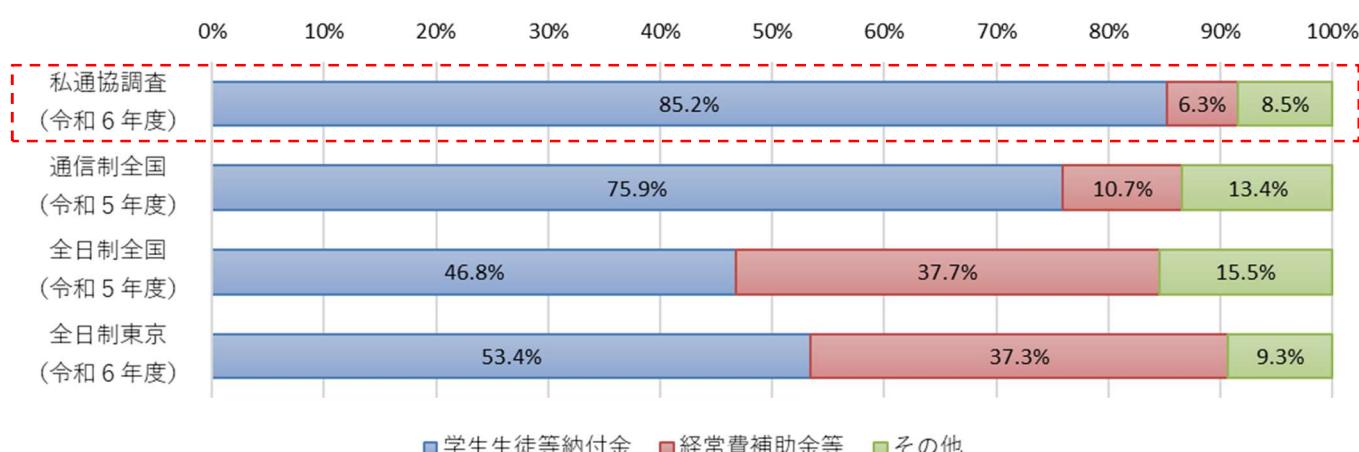
このように、私立通信制高等学校の事業活動収入計に対する学生生徒等納付金の比率は全日制高等学校の同比率に対して大幅に高くなっているが、経常費等補助金の比率については、逆に極めて低くなっていることが分かる。

事業活動支出計に対する比率は、今回の調査の全体では人件費が49.6%であった。また、日本私立中学高等学校連合会の調査では令和5年度の通信制高等学校で64.3%となっている。

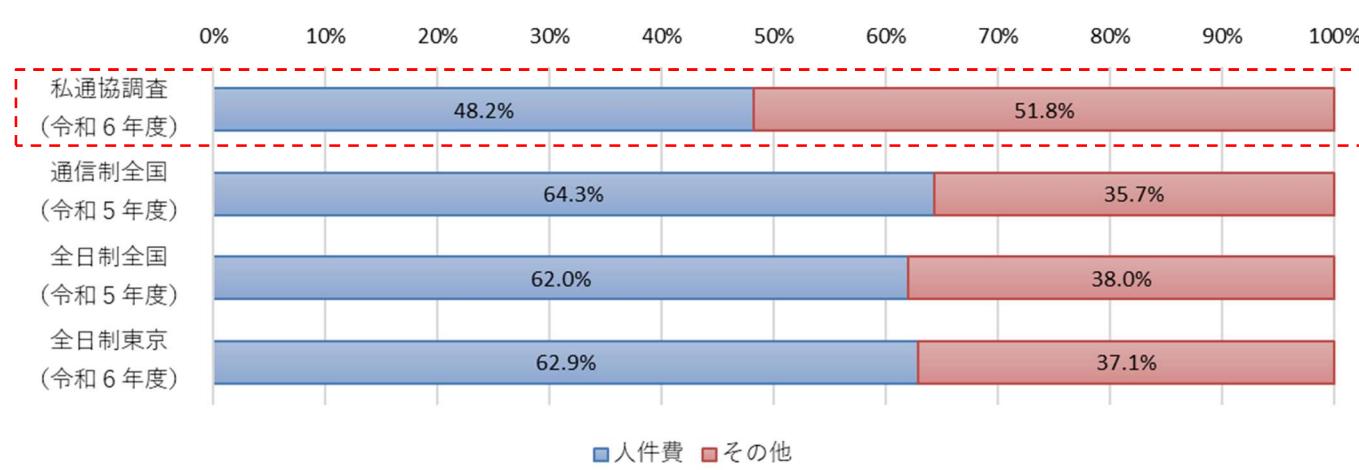
これに対して全日制高等学校では、日本私立中学高等学校連合会の調査では62.0%となっており、また、東京都生活文化スポーツ局の都内私立高等学校の生徒については62.9%となっている。

今回の調査では事業活動支出計に対する人件費の比率は、全日制高等学校の同比率に対して低くなっているが、日本私立中学高等学校連合会の調査では64.3%と逆に高くなっていることにより、人件費の比率については通信制高等学校と全日制高等学校では大きな差はないことが窺える。

<事業活動収入内訳の比較>



<事業活動支出内訳の比較>



(日本私立中学高等学校連合会調べ・東京都生活文化スポーツ局HPより)

(4) 経常費補助金（令和6年度）

経常費補助金（経常費補助金のみ、その他の補助金は除く）の生徒一人当たりの平均の交付額（※）は、私立大学等経常費補助金については11.5千円、都道府県等から交付されるその他の経常費補助金については27.4千円、また、両方から交付されている場合は17.1千円であった。

（※）経常費補助金計を令和6年5月1日時点の在籍生徒数で除して求める。

① 私立大学等経常費補助金を交付されている学校

回答校数	経常費補助金額 生徒一人当たり（平均）	標準偏差
28校	11.5千円	9.0

① 回答校には下記②その他経常費補助金を交付されている学校も含まれているが交付額は私立大学等経常費補助金のみを対象とする。

（参考）経常費補助金を在籍生徒数（令和6年5月1日時点）で除した値

回答校数	経常費補助金額 生徒一人当たり（平均）	標準偏差
28校	10.1千円	8.0

② その他の経常費補助金を交付されている学校

回答校数	経常費補助金額 生徒一人当たり（平均）	標準偏差
25校	27.4千円	34.0

※ 回答校には上記①の私立大学等経常費補助金を交付されている学校も含まれているが交付額はその他経常費補助金のみを対象とする。

（参考）経常費補助金を在籍生徒数（令和6年5月1日時点）で除した値

回答校数	経常費補助金額 生徒一人当たり（平均）	標準偏差
25校	23.4千円	22.5

③ 上記①と②の両方の経常費補助金を交付されている学校

回答校数	経常費補助金額 生徒一人当たり（平均）	標準偏差
17校	17.1千円	17.1

④ 回答校の全体

回答校数	経常費補助金額 生徒一人当たり（平均）	標準偏差
35校	17.3千円	18.5

⑤ 広域通信制高等学校

回答校数	経常費補助金額 生徒一人当り（平均）	標準偏差
26校	14.9千円	15.6

⑥ 狹域通信制高等学校

回答校数	経常費補助金額 生徒一人当り（平均）	標準偏差
9校	55.6千円	19.9

（5）過去3年間（令和4～6年度）の基本金組入前当年度収支差額の変化

単位：校、%

回答校数	増加傾向		横這い		減少傾向	
	学校数	比率	学校数	比率	学校数	比率
38	16	42.1%	10	26.3%	12	31.6%

（6）教職員の人工費

① 本務教職員一人当たりの人工費（回答校数 35 校）

単位：千円、年、歳

	本俸 (千円)	期末手当 (千円)	その他手当 (千円)	所定福利費 (千円)	計 (千円)	勤続年数 平均	年齢 平均
教員	3,686.1	1063.2	776.8	989.3	6515.4	8.1	44.0
職員	1,527.7	399.3	227.5	383.6	2538.2	9.0	42.3

② 兼務教職員一人当たりの人工費

単位：千円

	本俸 (千円)
教員	919.1
職員	1648.5

（7）通信教育連携協力施設（自校以外の施設）への実施校からの委嘱料

単位：人、千円

		委嘱人数 (人)	委嘱料計 (千円)	一人当たり 委嘱料 (千円)
面接指導等実施施設	教員	616	54,986	89.3
	職員	2	424	212.0
学習等支援施設	教員	3	57	19.0
	職員	—	—	—

部活動等の活動成果一覧

(1) 体育系についての成果

体育系_全国定通大会（令和6年度）

サッカー 男子 8位入賞
サッカー 男子 ベスト16
ソフトテニス 個人 男子 3位入賞
ソフトテニス 個人 男子 ベスト16
ソフトテニス 個人 女子 出場
ソフトテニス 団体 男子 5位入賞
ソフトテニス 団体 女子 出場
ソフトテニスダブルス 女子 準優勝
ソフトテニスダブルス 男子 3位入賞
ソフトテニス個人 女子 優勝
ソフトテニス個人 女子 出場
ソフトテニス個人 男子 出場
ソフトテニス個人 男子 出場
ソフトテニス団体 女子 優勝
ソフトテニス団体 男子 優勝
ソフトテニス団体(東京) 男子 ベスト8
バスケットボール 女子 ベスト8
バスケットボール 女子 出場
バスケットボール(他校との合同チーム) 女子 出場
バドミントン 個人 男子 8位入賞
バトミントン 個人 男子 出場
バドミントン 個人戦 女子 ベスト8
バドミントン 個人戦 女子 出場
バドミントン 個人戦 男子 ベスト8
バドミントン 女子 3位入賞
バドミントン 女子 出場
バドミントン 女子 出場
バドミントン 女子 出場
バドミントン 団体 男子 準優勝
バドミントン 団体 女子 出場
バドミントン 団体戦(東京) 女子 準優勝
バドミントン 団体戦(東京) 男子 優勝
バドミントン 男子団体 男子 準優勝
バドミントン(シングルス) 男子 5位入賞
バドミントンシングルス 女子 出場

バドミントンシングルス 女子 出場
バドミントンシングルス 男子 出場
バドミントン個人 女子 ベスト8
バドミントン個人 男子 5位入賞
バドミントン女子団体 女子 優勝
バドミントン団体 女子 準優勝
バドミントン団体 女子 8位入賞
バドミントン団体 女子 出場
バドミントン団体 女子 出場
バドミントン団体 男子 3位入賞
バドミントン団体 男子 ベスト8
バドミントン団体 男子 出場
バドミントン団体(東京都) 男子 3位入賞
バドミントン男子個人 男子 3位入賞
バレーボール 女子 3位入賞
バレーボール 女子 ベスト32
バレーボール 女子 出場
バレーボール 男子 ベスト8
バレーボール 男子 ベスト8
バレーボール部 女子 出場
ロードレース団体 混合 準優勝
剣道 個人戦 女子 ベスト16
剣道 個人戦 男子 出場
剣道 団体戦 女子 3位入賞
剣道 団体戦 男子 出場
剣道 男子 出場
剣道個人 男子 出場
剣道個人(宮崎県代表) 女子 ベスト8
剣道個人(宮崎県代表) 男子 優勝
剣道個人(熊本県代表) 男子 ベスト16
剣道団体 女子 優勝
剣道団体 男子 ベスト8
剣道団体(熊本県代表) 男子 出場
自転車 2kmインディヴィデュアルパーシュート 女子 優勝
自転車 トラック 女子500mタイムトライアル 女子 優勝
自転車 トラック1kmタイムトライアル 男子 5位入賞
自転車 トラック3kmインディヴィデュアルパーシュート 男子 4位入賞
自転車 ロードレース 個人対抗(20km) 女子 優勝
自転車 ロードレース 個人(30km) 男子 8位入賞
自転車 団体トラック 混合 6位入賞

自転車 団体総合 混合 4位入賞
柔道 個人 男子 出場
柔道 団体 男子 出場
柔道個人 男子 出場
柔道個人 男子 出場
柔道団体 男子 4位入賞
柔道団体 男子 出場
第27回全国定時制通信制 バドミントン大会個人 男子 ベスト32
第28回全国定時制通信制 バドミントン大会個人 女子 ベスト16
第29回全国定時制通信制 バドミントン大会個人 女子 出場
第30回全国定時制通信制 バドミントン大会団体 男子 ベスト8
第31回全国定時制通信制 バドミントン大会団体 女子 出場
第56回全国定時制通信制剣道大会 男子団体 男子 3位入賞
第60回 全国定時制通信制 陸上大会100m 男子 5位入賞
第60回 全国定時制通信制 陸上大会200m 男子 7位入賞
第60回 全国定時制通信制 陸上大会4×100R 男子 優勝
第60回 全国定時制通信制 陸上大会4×400R 男子 6位入賞
卓球 個人 男子 出場
卓球 個人戦 女子 出場
卓球 個人戦 男子 ベスト16
卓球 女子 ベスト16
卓球 女子 出場
卓球 女子 出場
卓球 団体 女子 出場
卓球 団体 男子 出場
卓球 団体戦 女子 ベスト16
卓球 団体戦 男子 出場
卓球 男子 3位入賞
卓球 男子 出場
卓球 男子 準優勝
卓球 男子 優勝
卓球シングルス 女子 出場
卓球個人 女子 ベスト32
卓球個人 女子 出場
卓球個人 女子 出場
卓球個人 女子 出場
卓球個人 女子 出場
卓球個人 男子 出場
卓球個人 男子 出場
卓球個人 男子 出場

卓球団体 女子 ベスト16
卓球団体 女子 出場
軟式テニス団体 男子 出場
軟式野球 男子 3位入賞
軟式野球部 男子 ベスト16
砲丸投げ 男子 準優勝
陸上 100m 女子 出場
陸上 100m 女子 優勝
陸上 100m 男子 ベスト32
陸上 100m 男子 出場
陸上 100m 男子 準決勝進出
陸上 1500m 男子 出場
陸上 1500m 男子 出場
陸上 1500mタイムレース 男子 7位入賞
陸上 1600mリレー 男子 5位入賞
陸上 200m 女子 準決勝進出
陸上 200m 女子 優勝
陸上 200m 男子 出場
陸上 200m 男子 出場
陸上 3000SCタイムレース 男子 ベスト16
陸上 4×100mリレー 女子 3位入賞
陸上 4×100mリレー 男子 4位入賞
陸上 4×400mリレー 女子 準優勝
陸上 400m 女子 準優勝
陸上 400mリレー 女子 優勝
陸上 400mリレー 男子 6位入賞
陸上 5000m 男子 7位入賞
陸上 800m 女子 出場
陸上 800m 男子 出場
陸上 800m 男子 出場
陸上 走り高跳び 男子 5位入賞
陸上 走幅跳 女子 優勝
陸上 男子 出場
陸上 砲丸投げ 女子 出場
陸上100m 女子 出場
陸上100m 女子 出場
陸上100m 男子 3位入賞
陸上100m 男子 4位入賞
陸上100m 男子 7位入賞
陸上100m 男子 出場

陸上100m 男子 出場
陸上100m 男子 出場
陸上100m 男子 準優勝
陸上100mH 女子 出場
陸上1500m 男子 8位入賞
陸上1500m 男子 出場
陸上1500m 男子 出場
陸上1500m 男子 出場
陸上1500m 男子 出場
陸上200m 女子 出場
陸上200m 男子 3位入賞
陸上200m 男子 8位入賞
陸上200m 男子 出場
陸上200m 男子 出場
陸上200m 男子 出場
陸上3,000m障害 男子 6位入賞
陸上3000m 女子 3位入賞
陸上3000mSC 男子 3位入賞
陸上3000mSC 男子 優勝
陸上4×100m 女子 3位入賞
陸上4×100m 男子 優勝
陸上4×100mR 男子 出場
陸上4×400mR 男子 4位入賞
陸上4×400mリレー 男子 準優勝
陸上4×400mリレー 男子 優勝
陸上400m 女子 出場
陸上400m 女子 準優勝
陸上400m 男子 出場
陸上400m 男子 出場
陸上400m 男子 出場
陸上400m 男子 出場
陸上400m ハードル 男子 出場
陸上5000m 男子 出場
陸上5000m 男子 優勝
陸上800m 女子 3位入賞
陸上800m 女子 出場
陸上800m 女子 出場
陸上800m 男子 出場
陸上800m 男子 出場
陸上800m 男子 出場

陸上円盤投げ 女子 4位入賞
陸上円盤投げ 男子 出場
陸上円盤投げ 男子 準優勝
陸上競技 100m走 女子 8位入賞
陸上競技 100m走 男子 6位入賞
陸上競技 4×100mリレー 4×400mリレー 男子 3位入賞
陸上競技(3000m) 女子 出場
陸上競技(円盤投) 女子 出場
陸上競技(走幅跳) 女子 出場
陸上三段跳び 男子 6位入賞
陸上走り高跳び 女子 8位入賞
陸上走り幅跳び 男子 4位入賞
陸上走り幅跳び 女子 出場
陸上走り幅跳び 男子 出場
陸上砲丸投げ 女子 4位入賞
陸上砲丸投げ 女子 出場
陸上砲丸投げ 男子 6位入賞
陸上砲丸投げ 男子 出場
陸上砲丸投げ 男子 出場

体育系_高校総体、甲子園等全国高校レベルの大会

全国高等学校フィギュアスケート競技選手権 女子 出場
2024年度全国高等学校ゴルフ選手権大会 文部科学大臣楯争奪 第45回女子個人の部 女子 出場
ISPSハンダ 全国中学校・高等学校選抜ゴルフマッチプレー選手権大会 女子 7位入賞
SAGA 2024 国スポ 千葉県代表ゴルフ 女子 出場
フィギュアスケート(団体) 男子 優勝
関東高等学校ゴルフ選手権 冬季決勝大会 女子 準優勝
関東高等学校ゴルフ選手権 冬季決勝大会 女子 優勝
硬式野球(ユース大会) 女子 優勝
高校総体 スキー個人 男子 出場
高校総体 ソフトボール 男子 ベスト16
高校総体 テニス シングルス 男子 出場
高校総体 テニス 団体戦 男子 出場
高校総体 フィギュアスケート個人 男子 3位入賞
高校総体 卓球団体 男子 優勝
高校総体レスリング個人 男子 出場
水泳(高校総体) 女子 出場
全国高等学校ゴルフ選手権春季大会 女子 2位タイ
全国高等学校ゴルフ選手権大会文部科学大臣杯争奪 第68回女子個人の部 女子 出場
全国高等学校女子硬式野球 女子 出場

全国私立高等学校テニス選手権大会 シングルス 男子 優勝
全国私立高等学校テニス選手権大会 団体戦 男子 4位入賞
体操個人(高校総体) 男子 出場
体操個人(高校総体) 男子 出場
体操団体(高校総体) 女子 5位入賞
第49日本クラブユースサッカー選手権(U-18)大会 男子 出場
日本ジュニアゴルフ選手権 女子 優勝
日本ジュニアゴルフ選手権 男子 準優勝

体育系_国体等全日本レベル、国際レベルの大会

国民スポーツ大会 テニス 少年男子の部 男子 出場
第15回アジアシニア新体操選手権大会 女子 出場
全日本BMXフリースタイル選手権 男子 8位入賞
全日本BMXフリースタイル選手権 男子 ベスト16
GLOBAL JUNIOR CHALLENGE JAPAN OPEN CLASS 男子 優勝
GLOBAL JUNIOR CHALLENGE TAIWAN OPEN CLASS 男子 優勝
第2回全国高等学校BMXフリースタイル選手権大会 男子 優勝
マイナビJAPAN CUP横須賀エリートクラス 男子 6位入賞
マイナビJAPAN CUP名古屋エリートクラス 男子 7位入賞
GLOBAL JUNIOR CHALLENGE TAIWAN OPEN CLASS 男子 4位入賞
US Open Juniors Wheelchair Championships 車いすテニス 女子 優勝
体操個人個人総合(全日本選手権) 女子 優勝
体操個人総合(NHK杯) 女子 準優勝
第15回全国高等学校選抜スポーツクライミング選手権大会 女子 出場
フランスF4 男子 優勝
全国高等学校フィギュアスケート競技選手権大会 女子 準優勝
全国高等学校フィギュアスケート競技選手権大会 男子 8位入賞

(2) 文化系についての成果

文化系_全国高等学校総合文化祭等全国高校レベルの大会

第48回全国高等学校総合文化祭(ぎふ総文2024) 将棋 ベスト32
第10回高校生万葉短歌バトル 1回戦敗退
第15回牧水・短歌甲子園 団体第3位
第48回全国高等学校総合文化祭(演劇) 優良賞
全国高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会 7位相当
eスポーツ 第2回 NASEF JAPAN 全日本高校eスポーツ選手権 出場
eスポーツ U19eスポーツ選手権2024 第5回 YOKOSUKA e-Sports CUP 出場
高校生国際美術展 美術の部 奨励賞

全国高等学校写真選手権大会 出場

かながわパフォーミングアーツアワード2024 最優秀賞

高円宮杯 日本武道館書写書道大展覧会 硬筆の部 奨励賞

JYOJI-ROCK GTAND PRIX2024夏 本戦出場

全国高校鉄道模型コンテスト 特別賞

以上